

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	38338
事業名	厚別中央市民交流広場再整備費					
評価担当課	所属名	市)地域振興部 区政課				
	課長名	奥木 貴史	担当者名	中島	電話番号	211-2252
施策名	主	地域マネジメントの推進				
	副					
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外		
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	周辺開発の竣工までに再整備工事を終え、交流人口の増加に対応するとともに、多様な利活用が検討・実施できるよう再整備を行う。			
		長期	「広場」を再整備し、かつ周辺開発との連携した更なる利用促進を図ることで、持続可能で魅力的な新さっぽろ駅周辺地区のまちづくりに寄与する。□ □			
	取組内容	【事業の目的】市民活動の拠点である市民交流広場・科学館公園について、利用者の利便性と安全性を確保するとともに、駅周辺開発と連携した更なる利用促進及びにぎわいの創出を目指し、一体的な再整備を行うことを目的とする。 【事業内容】施設の老朽化対策及び周辺開発と連携した再整備の実施 ①基本計画策定(2,000千円)②実施設計(5,000千円)③再整備工事(233,800千円)				
	実施結果	・広場ステージ常設屋根の工事完了 ・その他広場設備の改修完了				
事業実施における工夫点	設計、工事及び改修について、建築・土木の専門的な知見を持つ部局と連携・協力し適切に実施できるよう工夫した。また、イベント開催の支障にならないよう、夏季を避けた工事スケジュールとし、5月までに屋根工事を終了し、10月以降にその他広場設備工事を実施した。					
対象者	地域住民のほか、市内世帯近親市町村の在住する利用者			開始	平成29年度	終了 令和3年度
関連法令・条例・要綱等	札幌市民交流広場条例					
他都市の状況						

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	71,722	85,000	79,065	0	
うち特定財源	51,000	63,000	58,000	0	
人工	0.3	0.7	0.7	0.0	
人件費	2,160	5,040	5,040	0	
計(事業費+人件費)	73,882	90,040	84,105	0	
事業費の内訳	令和3年度決算	常設屋根改修…48,470千円 その他広場設備改修(アスファルト面整備、給排水管・音響設備更新等)…30,595千円			
	令和4年度予算	予算計上無し。			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	厚別中央市民交流広場・科学館公園の再整備進捗率			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	70%	100%	100%		
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名	イベント等をきっかけとした広場・公園への来訪者数			
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
	0.65万人	10万人	1.1万人	20万人	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	昨年度から繰り越して実施した常設屋根に係る工事及び一部広場設備の改修工事について、年度内に工事を完了した。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	周辺の再開発に合わせて適切に整備することにより、増加する交流人口・定住人口及びまちづくりの担い手となる事業者の利用ニーズに対応することができ、より多くのにぎわい創出に寄与できることから、事業水準は妥当である。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	公共施設の整備であることから、本市が担い手となることは妥当であり、また本市内においても整備計画の策定部局が建築・土木の専門的な知見を持つ部局と適切に連携・協力することで、事業の正確性や効率性を確保している。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	H29年度に、地域の声を踏まえて策定した「ふれあい広場・科学館公園再整備計画」に基づく整備を進めており、完成後は、利用者から新しくなった施設で今後の利用を増やしていきたいという声も聞かれていることから、満足度は高く、対象者の多様なニーズに対応することができていると考えられる。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応	<input type="checkbox"/> 回答 <input checked="" type="checkbox"/> 反映	
今後の改善点	なし				
前回の評価	○ A ● B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	新型コロナウイルスの影響により繰り越した工事について、令和3年度中に全ての工事が確実に完了するスケジュールで進めた。		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	事業で予定していた整備内容が全て完了した。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	○ 改善 ● 現状維持 ○ 休止・廃止 再整備後の施設について、利用促進の取組を進める。			
	予算	○ 拡充 ○ 現状維持 ○ 縮小 ● その他 上記に対する予算は計上されていない。		見直し効果額	0 千円